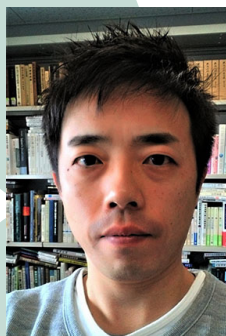


公正な税制を求める市民連絡会 設立3周年記念集会

埼玉大学准教授、1974年生まれ。専門は財政学、新潟県立大学准教授等を経て現職。著書に『地域切捨て—生きていけない現実』（共編著、岩波書店）、『福祉財政』（共編著、ミネルヴァ書房）など



講師 高端正幸さん



講師 松尾匡さん

立命館大学教授、1964年生まれ。専門は理論経済学、久留米大学教授を経て現職。著書に『この経済政策が民主主義を救う』（大月書店）、『自由のジレンマを解く—グローバル時代を守るべき価値とは何か』（PHP新書）など

格差社会を乗り越える財政とは

希望と連帯の社会をめざして

公正な税制を求める市民連絡会では、これまで社会保障の切り捨てを止めさせて、人間らしい暮らしを支える税制、財政とは何かを求めて活動してまいりました。今、急速に進む少子高齢化と広がる格差社会に対して、実効性のある税制と財源が求められています。

本シンポジウムでは、「積極的な財政出動で消費を増やして景気回復をはかり、緩和マネーを福祉・医療に使うことで雇用拡大することで、消費税増税は不要」と提言する松尾匡さんのお話と、「共通のニーズを満たし、尊厳を保障するための税制を」と提言する高端正幸さんのお話を基に、更に北欧やイギリスの事例も参考にして、希望と連帯の社会をどのように作るかを考えます。

多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

プログラム

日時 7月29日(日)

14:00～ 総会
14:15～17:30 設立記念集会
14:15～ シンポジウム

14:00～17:30
(13:30開場)

当事者報告
基調講演1 松尾 匡さん
「財源はある、必要なのは政治的意志だ」
基調講演2 高端正幸さん
「税とは何か? 『分かち合い』を実現するための財政社会学」
休憩 10分

15:45～ パネルディスカッション
松尾 匡さん 立命館大学教授
高端正幸さん 埼玉大学准教授
竹信三恵子さん 和光大学教授、ジャーナリスト
宇都宮健児 弁護士 公正な税制を求める市民連絡会 共同代表
猪股 正 弁護士 公正な税制を求める市民連絡会 事務局長

資料代：1000円※事前申込み不要

(*お支払いが難しい方は入場時にお声をおかけください。
無料で資料をお渡しします。)

主催 公正な税制を求める市民連絡会

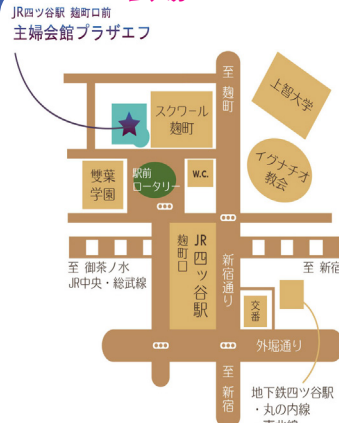
連絡先 さいたま市浦和区岸町7-12-1 電話 048-862-0355

東和ビル4階 埼玉総合法律事務所 FAX 048-866-0425

弁護士 猪股正 HP <http://tax-justice.com/>

場所 主婦会館
プラザエフ
8階スイセン

会場 MAP



〒102-0085
東京都千代田区六番町 15 番地
TEL 03-3265-8111(代)
●JR (中央線) 四ツ谷駅麹町口より
徒歩1分
●地下鉄 (丸の内線・南北線) 四ツ谷駅
から徒歩2分